

福南・福北保育園児が「にしお農業塾」実習圃場に集合！ 冬野菜の収穫体験会 毎年恒例の食農教育活動



左・上：ニンジン収穫に笑顔の子どもたち
右：農業塾の市川徹男講師からニンジンの収穫方法を聞く子どもたち

JA西三河が西尾市とともに開催する露地野菜栽培講座「にしお農業塾」は、12月15日と22日、付近の保育園児を実習圃場に招き、ニンジン等の冬野菜の収穫体験会を行います。

これはにしお農業塾が毎年開いている恒例行事。地域の子供たちに土とふれあう機会を提供し、食べ物や農業の大切さについて知ってもらうことを目的としています。

■日程①■

【日時】12月15日（金）10時～
【参加者】福地南部保育園 年中組 35人
※雨天順延 予備日：12月18日（月）13時～

■日程②■

【日時】12月22日（金）10時～
【参加者】福地北部保育園 年長組 38人
※予備日なし、雨天中止

場所：にしお農業塾圃場
（JA西三河野々宮センター西隣、
西尾市野々宮町尾竹53）

■「にしお農業塾」の概要■

定年帰農者や新規就農希望者に正しい農業知識を身に付ける場を提供するため、平成24年度からJA西三河が行う農業講座。平成29年度は第6期生7人、ステップアップコース3人の計10人が在籍。塾生は週に1度、座学や実習で露地野菜の栽培を学ぶ。実習用の圃場では、キャベツやタマネギ・ブロッコリーなどの10種以上の野菜を栽培している。

また農業塾では、保育園児や小学校児童を対象とした収穫体験会や、福祉施設への野菜の寄贈も行っている。